

出雲圏域

保育所における食物アレルギー対応の手引き

～調理・提供編～

平成27年8月

出雲医師会学校医部会食物アレルギー対策委員会  
出雲市保育協議会  
島根県出雲保健所

## 出雲圏域 保育所における食物アレルギー対応の手引き～調理・提供編～作成にあたって

出雲医師会学校医部会食物アレルギー対策委員会  
委員長 芦沢 隆夫

近年、食物アレルギーの子どもの保育所における誤食の事故などが多く報告され、アナフィラキシーショックを引き起こす可能性もあり、様々な取り組みがなされていますが、圏域での保育所、保護者、かかりつけ医の診断基準そのものに対する考え方の違いが大きい場合も見受けられました。

出雲医師会学校医部会では、食物アレルギー対策委員会を立ち上げ、島根大学医学部小児科、皮膚科専門医のご協力をいただき、平成 24 年 4 月に「食物アレルギー管理マニュアル」を作成しました。これにより圏域の食物アレルギー診断のある程度の統一を図ることができました。しかし、マニュアルは診断を中心としたものでしたので、今回、出雲保健所を中心として、出雲市保育協議会、出雲医師会も参加し、保育所における食物アレルギー対応の手引きを作成しました。食物アレルギー対応食の調理・提供、アレルギー症状発症時の緊急対応法なども詳しく記載され、参考資料として診断書、対応実施計画書などの書類も一通り添付されております。保育所で子どもたちの食物アレルギー対応に活用していただきたいと思います。

出雲市保育協議会  
会長 西 郁郎

近年様々なアレルギーのある子どもたちが増えています。その原因や症状も様々ですが、適切な対応をすることで症状は緩和されます。

今回は出雲医師会の先生方、出雲保健所の栄養士・職員の方々のご協力により出雲圏域保育所における食物アレルギーの対応の手引きが完成しました。これにより、食物アレルギーの子どもに対する基本的な考え方を知り、万一事故が起こった時の対応マニュアルとして各保育園が食物アレルギーに関する手引きを備える良い機会となりました。

医療関係や行政機関と連携をとり、保育所の全職員が共通理解、共通認識することにより、アレルギーをもつ子どもたちが安心安全に楽しく保育所での集団生活を送れるようにと思います。

出雲保健所  
所長 中川 昭生

近年、保育所における食物アレルギーのある子どもの誤食の事故などが多く報告されています。国においては、平成 23 年 3 月「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」が作成されました。出雲圏域では保育所内でマニュアルを作成し、施設全体で食物アレルギー対応に取り組む体制が組まれている施設はまだ少ない状況にありました。

また、平成 24 年 4 月には出雲医師会学校医部会食物アレルギー対策委員会により、食物アレルギー管理マニュアルが作成され、保育所においても同様のマニュアルが求められていました。

そこで、出雲市保育協議会、出雲医師会学校医部会の御協力を得て、保育所における食物アレルギー診断基準、食物除去指示書の統一を図るため「保育所におけるアレルギー対応ガイドライン」に沿って、「食物アレルギー管理マニュアル～調理・提供編～」を作成しました。今回は、現場でアレルギー対応食を調理、提供する過程での対応を中心に記載しています。

各保育所におかれては、このマニュアルを基に、各保育所の実態に即したマニュアルを作成され、職員、保護者、関係機関・者へ周知し、保育所における誤食による事故の予防と事故が起きた時の適切な対応の体制づくりが進むことを期待しています。

## 【目次】

### 1 食物アレルギーへの対応

- (1) 保育所における食物アレルギー対応の基本的な考え方
- (2) 食物アレルギー児の把握から取組までのフローチャート  
【食物アレルギー対応食を提供するまでの流れ】
- (3) 除去していたものを解除する時のフローチャート
- (4) 給食以外での留意点：食物・食材を扱う活動

### 2 緊急時の対応について

- (1) 食物アレルギーの症状
- (2) アナフィラキシーが起こった時の対応
- (3) 緊急時対応の流れ
- (4) 事故後の対応
- (5) 役割分担と具体的な内容
- (6) エピペンの処方を受けている児の受け入れについて（研修の実施）

### 3 加工食品のアレルギー表示について

- (1) アレルギー表示対象
- (2) 表示義務と推奨表示
- (3) 代替表記、特定加工食品
- (4) 注意喚起表示
- (5) 医師の指示に従う食品（除去食品で摂取不可能なもの）

### 4 研修および教育

参考様式